

2018 年 生理学研究所研究会
オルガネラ膜ナドメインの機能と動態

日時:2018 年 7 月 5 日(木)~6 日(金)

場所:生理学研究所(明大寺地区)1F 大会議室

2018 年 7 月 5 日(木)

11:30-12:30 受付

12:30-12:35 はじめに 清水重臣 (東京医科歯科大学 難治疾患研究所)
深田正紀 (生理学研究所 生体膜研究部門)

Session 1

12:35-13:15 1. 田村 康 (山形大学理学部)
ミトコンドリア・小胞体コンタクトサイトの数を制御するメカニズム

13:15-13:55 2. 瀬川勝盛 (大阪大学免疫学フロンティア研究センター)
細胞膜リン脂質の非対称的分布とフリッパーゼ

13:55-14:35 3. 菊池 章 (大阪大学大学院医学系研究科)
Dickkopf1-CKAP を介する新規がんシグナル経路による細胞増殖機構

14:35-14:55 コーヒーブレイク

Session 2

14:55-15:35 4. 小澤岳昌 (東京大学大学院理学系研究科)
生細胞内 GPCR 動態の可視化と制御

15:35-16:15 5. 佐藤守俊 (東京大学大学院総合文化研究科)
生命現象の光操作技術の創出

16:15-16:55 6. 清中茂樹 (京都大学大学院工学研究科)
シナプスで機能するグルタミン酸受容体の可視化および活性制御

16:55-17:15 コーヒーブレイク

Session 3

17:15-17:55 7. 清水重臣 (東京医科歯科大学難治疾患研究所)
新規オートファジーにおけるトランスゴルジ膜の挙動

17:55-18:35 8. 中津 史 (新潟大学大学院医歯学総合研究科)
イノシトールリン脂質・PI(4)P の新しい生理機能:膜接触部位形成と脂質交換輸送制御

18:35-19:15 9. 岡村康司 (大阪大学大学院医学系研究科)
膜電位感受性イノシトールリン脂質ホスファターゼの動作原理とその応用

19:25~ 情報交換会(生理学研究所 1F セミナー室)

2018年7月6日(金)

Session 4

- 9:00-9:40 10. 本家孝一 (高知大学教育研究部)
ユニークな脂肪酸組成をもつリン脂質分子種がつくる神経細胞膜機能ドメイン
- 9:40-10:20 11. 田口友彦 (東北大学大学院生命科学研究科)
自然免疫分子 STING の活性化機構と内在性阻害分子の同定

10:20-10:40 コーヒーブレイク

Session 5

- 10:40-11:20 12. 袖岡幹子 (理化学研究所)
Turn-ON 蛍光アフィニティーラベル化法
- 11:20-12:00 13. 浦野泰照 (東京大学大学院医学系研究科)
ライブイメージングと最新化学に基づく新たながん医療技術の創製
- 12:00-12:05 おわりに
清水重臣 (東京医科歯科大学 難治疾患研究所)
深田正紀 (生理学研究所 生体膜研究部門)

アクセスマップ

生理学研究所へのアクセス

<http://www.nips.ac.jp/profile/access.html>



施設
① 生理学研究所 実験研究棟
② 基礎生物学研究所
③ 動物実験センター(陸生動物室)
④ 超高压電子顕微鏡棟
⑤ 共通施設棟 I
⑥ 共通施設棟 II
⑦ 実験廃液処理施設
⑧ 磁気共鳴装置棟

施設
① 山手1号館 A
② 山手1号館 B
③ 山手2号館
④ 山手3号館
⑤ 山手4号館
⑥ 山手5号館